



京都文教大学臨床物語学研究中心 主催

公開 シンポジウム



＜宗教学の観点より＞

山折 哲雄 先生

(国際日本文化研究センター名誉教授)

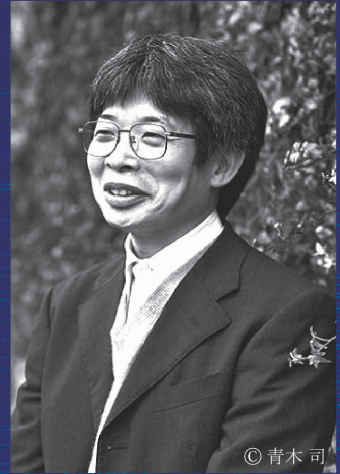


©大阪大学

＜AI・アンドロイド研究の観点より＞

石黒 浩 先生

(大阪大学大学院基礎工学研究科教授・
ATR石黒浩特別研究室 客員室長)



©青木司

＜演劇の観点より＞

平田オリザ 先生

(劇作家・演出家・大阪大学特任教授
・京都文教大学客員教授)

ロボットは 宗教を 持つのか？

日時：2017年12月16日(土) 13:00～17:00

会場：京都文教大学 ^{くぜいかん} 弘誓館 G-101 教室



AI(人工知能)の社会進出のスピードはわれわれの予想をはるかに超えるものとなっている。周知のところでは、囲碁・将棋界において、人間の最高知能がAIの前に敗れ去るといふ、数年前には「未来現実」と思われていたことが「現在現実」となった。他分野においても、すでに人間をはるかに超える能力をAIは見せている。

心の分野も例外ではなくなる。たとえば、心理臨床ではプロセスが深まった時、祈り、あるいは宗教性が問われる。宗教性というとき、それは特定の宗教と重なってあるものではないが、離れてあるものでも、またない。宗教はAIにおいてさらなる高次の「完成」を見せるのか。人類史上最大とも言える転換期に「AIの宗教性」に想いを馳せることは、重要な課題の一つである。今回、斯界の第一人者の先生方にご参集賜りご示唆いただけることは、人類の方向性に影響を与えるものとなり得ると考える。この貴重な機会を皆様と共有することができれば幸いである。

◆司会・趣旨説明

秋田 巖 (京都文教大学教授 臨床物語学研究中心一所长)

河嶋 珠実 (京都文教大学大学院臨床心理学研究科博士後期課程)

◆プログラム

- 13:00～13:25 挨拶・趣旨説明(秋田巖)；「ロボット心理学構築に向けて」(河嶋珠実)
- 13:25～14:05 石黒浩先生講演；AI・アンドロイド研究の観点より
- 14:05～14:45 平田オリザ先生講演；演劇の観点より
- 14:45～15:25 山折哲雄先生講演；宗教学の観点より
- 15:25～15:40 休憩 15:40～17:00 ディスカッション

★お問い合わせ★ 京都文教大学 臨床物語学研究中心

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80番地 メール：monogatari@stu.kbu.ac.jp

入場無料
定員500名
(申込み不要)

